



平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 PGMホールディングス株式会社

コード番号 2466 URL <http://www.pacificgolf.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 氏家 顕太郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理本部長代行

(氏名) 馬 源

TEL 03-6408-8800

四半期報告書提出予定日 平成23年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	12,853	△16.7	△1,401	—	△2,047	—	△2,185	—
22年12月期第1四半期	15,432	0.5	△395	—	△2,370	—	△2,531	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	△1,847.20	—
22年12月期第1四半期	△2,140.68	—

(注)潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第1四半期	262,525	76,434	28.9	64,167.94
22年12月期	265,194	80,023	30.0	67,248.88

(参考)自己資本 23年12月期第1四半期 75,951百万円 22年12月期 79,548百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	1,250.00	—	1,250.00	2,500.00
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注)当四半期における配当予想の修正有無 有

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、「東日本大震災」の影響により、現時点では当該基準日における配当額は未定といたしました。

3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	△14.3	1,400	△65.6	300	△80.4	△1,000	△106.0	△845.38
通期	74,500	△6.3	10,000	△13.4	7,800	△0.6	2,300	△85.0	1,944.38

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他 (詳細は、【添付資料】3ページ「2. その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期1Q	1,183,633株	22年12月期	1,182,894株
② 期末自己株式数	23年12月期1Q	—株	22年12月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期1Q	1,183,341株	22年12月期1Q	1,182,598株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想等に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済の全体的回復に伴い、一時持ち直しに転じましたが、3月11日に発生した東日本大震災の影響により、生産活動の低下や個人消費の低迷、依然として厳しい雇用情勢など、先行きが不透明な状況のまま推移いたしました。

このような状況の下、当企業グループは、昨年策定いたしました「中期経営計画」に基づき、顧客ロイヤルティの向上とゴルフ場オペレーションの効率化を推進してまいりました。また、集中購買のさらなる拡大による全社的なコスト削減や、効率的な組織運営の強化の為にグループ会社の統合を行ってまいりました。

一方、財務面におきましては、100億円のコミットメントライン契約を3月に締結し、今後の資金の流動性を更に強化いたしました。

しかしながら、今回の地震の影響により、一時的に営業を停止したゴルフ場は34コースに及び、当第1四半期の営業収益減は避けられない結果となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、営業収益12,853百万円（前年同期比2,579百万円減）、営業損失1,401百万円（前年同期比1,005百万円増）、経常損失2,047百万円（前年同期比323百万円減）、四半期純損失2,185百万円（前年同期比345百万円減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末から2,668百万円減少して262,525百万円となりました。これは主に、現金及び預金1,774百万円減少によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の総負債は、前連結会計年度末から919百万円増加して186,090百万円となりました。これは主に、短期借入金2,500百万円増加、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金2,239百万円減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末から3,588百万円減少して76,434百万円となりました。これは主に、利益剰余金の配当1,478百万円及び四半期純損失2,185百万円計上によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ1,774百万円減少し、9,040百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果得られた資金は160百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ542百万円減少しました。前年同期に対する主な資金の増減要因は、法人税等の支払額2,048百万円減少、税金等調整前四半期純損失531百万円増加、支払手数料1,305百万円減少、前受金の増加額854百万円が減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は681百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ415百万円増加しました。前年同期に対する主な資金の増加要因は、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入496百万円が発生しなかったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は1,253百万円となり、前第1四半期連結累計期間に比べ7,541百万円増加しました。前年同期に対する主な資金の増減要因は、預け金の減少額10,481百万円が発生しなかったこと、更生債権等の弁済による支出2,764百万円が発生しなかったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想の修正を行っております。

平成23年2月8日の決算短信で発表いたしました連結業績予想との比較は以下のとおりです。なお、詳細につきましては、本日、平成23年5月9日発表いたしました「特別損失の計上、業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

平成23年12月期の第2四半期連結累計期間業績予想（平成23年1月1日～平成23年6月30日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	37,300	4,800	3,700	3,000	2,536	15
今回修正予想（B）	32,000	1,400	300	△1,000	△845	38
増減額（B－A）	△5,300	△3,400	△3,400	△4,000	－	－
増減率（％）	△14.2	△70.8	△91.9	△133.3	－	－
前期実績 （平成22年12月期 第2四半期）	37,347	4,069	1,532	16,535	13,981	25

平成23年12月期の通期連結業績予想（平成23年1月1日～平成23年12月31日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想（A）	80,000	13,400	11,200	7,000	5,917	69
今回修正予想（B）	74,500	10,000	7,800	2,300	1,944	38
増減額（B－A）	△5,500	△3,400	△3,400	△4,700	－	－
増減率（％）	△6.9	△25.4	△30.4	△67.1	－	－
前期実績 （平成22年12月期）	79,519	11,552	7,846	15,297	12,932	99

また、上記の修正により、第2四半期末及び期末における配当の予想については、現時点では未定に修正いたしました。

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想	1,250	1,250	2,500
今回修正予想	未定	未定	未定
前期実績 （平成22年12月期）	1,250	1,250	2,500

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これによる営業損失及び経常損失に与える影響は軽微であり、税金等調整前四半期純損失は116百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,040	10,814
受取手形及び売掛金	3,040	3,722
たな卸資産	1,867	1,863
繰延税金資産	5,002	4,803
その他	2,403	2,737
貸倒引当金	△527	△487
流動資産合計	20,826	23,454
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	41,541	41,750
機械装置及び運搬具(純額)	2,083	2,106
工具、器具及び備品(純額)	2,176	2,257
土地	171,211	171,195
その他(純額)	3,585	3,119
有形固定資産合計	220,597	220,429
無形固定資産		
のれん	12,522	12,737
その他	4,166	4,246
無形固定資産合計	16,689	16,984
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,187	1,226
その他	3,929	3,805
貸倒引当金	△705	△705
投資その他の資産合計	4,412	4,325
固定資産合計	241,699	241,739
資産合計	262,525	265,194

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	675	703
短期借入金	3,000	500
1年内返済予定の長期借入金	9,357	10,568
未払法人税等	117	533
賞与引当金	133	131
ポイント引当金	339	376
株主優待引当金	317	75
災害損失引当金	709	—
その他	10,118	8,417
流動負債合計	24,768	21,306
固定負債		
社債	8,000	8,000
新株予約権付社債	10,050	10,050
長期借入金	84,901	85,929
繰延税金負債	11,100	12,072
退職給付引当金	3,529	3,540
役員退職慰労引当金	81	139
会員預り金	40,645	40,900
その他	3,013	3,232
固定負債合計	161,322	163,864
負債合計	186,090	185,170
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,708	12,704
資本剰余金	13,890	13,886
利益剰余金	49,813	53,478
株主資本合計	76,411	80,068
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△460	△519
評価・換算差額等合計	△460	△519
新株予約権	483	475
少数株主持分	0	0
純資産合計	76,434	80,023
負債純資産合計	262,525	265,194

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
営業収益	15,432	12,853
営業原価	13,501	12,056
営業総利益	1,930	796
販売費及び一般管理費	2,325	2,197
営業損失(△)	△395	△1,401
営業外収益		
受取利息	2	1
受取賃貸料	14	13
受取保険料	9	—
その他	11	13
営業外収益合計	37	28
営業外費用		
支払利息	563	516
支払手数料	1,442	136
その他	6	21
営業外費用合計	2,012	674
経常損失(△)	△2,370	△2,047
特別利益		
固定資産売却益	5	30
債務免除益	14	4
収用補償金	46	43
投資有価証券清算益	52	—
営業補償金	—	68
その他	44	29
特別利益合計	163	176
特別損失		
固定資産除却損	43	10
合併関連費用	0	114
ヘッジ会計終了損	362	—
災害による損失	—	1,081
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	115
その他	93	46
特別損失合計	500	1,368
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,707	△3,239
法人税、住民税及び事業税	124	78
法人税等調整額	△300	△1,131
法人税等合計	△176	△1,053
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△2,185
少数株主利益	—	0
四半期純損失(△)	△2,531	△2,185

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,707	△3,239
減価償却費	1,018	1,014
のれん償却額	217	214
貸倒引当金の増減額(△は減少)	13	40
賞与引当金の増減額(△は減少)	183	1
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△12	△36
株主優待引当金の増減額(△は減少)	187	242
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△53	△11
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	7	△58
事務所移転損失引当金の増減額(△は減少)	△26	—
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	709
受取利息及び受取配当金	△3	△3
支払利息	563	516
支払手数料	1,442	136
債務免除益	△14	△4
収用補償金	△46	△43
投資有価証券清算益	△52	—
ヘッジ会計終了損	362	—
災害損失	—	371
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	115
売上債権の増減額(△は増加)	△36	613
たな卸資産の増減額(△は増加)	△149	△3
仕入債務の増減額(△は減少)	△63	△28
前受金の増減額(△は減少)	2,978	2,124
その他	304	△777
小計	4,114	1,892
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	△504	△535
収用補償金の受取額	46	43
災害損失の支払額	—	△335
法人税等の支払額	△2,957	△908
法人税等の還付額	0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	702	160

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△841	△562
無形固定資産の取得による支出	△4	△8
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	496	—
貸付金の回収による収入	2	—
その他	81	△109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△265	△681
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	2,500
長期借入れによる収入	80,500	1,300
長期借入金の返済による支出	△79,074	△3,539
借入れに伴う手数料支払による支出	△1,475	△128
預け金の増減額 (△は増加)	10,481	—
更生債権等の弁済による支出	△2,764	—
配当金の支払額	△1,220	△1,242
その他	△159	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,287	△1,253
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,725	△1,774
現金及び現金同等物の期首残高	11,081	10,814
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,806	9,040

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

ゴルフ事業の営業収益及び営業利益の金額は、全セグメントの営業収益の合計及び営業利益の金額の合計に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

本邦以外の国又は地域に存在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第1四半期連結累計期間（自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません。

〔セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日）

当企業グループは、ゴルフ事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

販売実績

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間の営業収益を内容別に示すと、次のとおりであります。

営業収益内容（百万円）	前第1四半期連結累計期間 （自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日）	増 減（百万円）
ゴルフプレー等収益	8,719	7,143	△1,576
レストラン・商品販売収益	4,018	3,258	△759
年会費等収益	1,903	1,810	△93
その他	791	641	△150
合計	15,432	12,853	△2,579

(注) 本表の金額には、消費税等は含まれておりません。